放課後等デイサービスの利用に関する調査票

*申請者(保護者)の方がご記入いただき、申請書と一緒にご提出ください。その際、市障がい福祉課において、簡単な聞き取りをさせていただきます。

①氏名	②学校	名	学校 ③学年 小・中・汗	高 <u></u> 年
問2 放課後等デイサービ	スを利用されるお子様	につい	↑て、該当するものに☑印を付けてください。	
□療育手帳の交付を受けて	こいる			
□特別支援学校または特別	『支援学級に在籍してい	る		
□児童発達支援(カンガル				
□上記のいずれにも該当し	ンない * 医師の意見	書の担	是出が必要となります。	
明っ 利田もマウナシテン	フ+b=m仏クケー* ノユユ _ ギ	7 击光	ゲボーロのたみルナノギナル	
問3 利用を予定されてい	る 放沫 俊寺 ナイ サービ	人争录	飫所に☑印を付けてください。 	
□第一アップル(今津)			□みんなのね(新旭)	
□第2アップル(安曇川)			□みんなの木(高島)	
問4 次の各項目について	、現在のお子様の状況	に最も	i近い選択肢に☑印を付けてください。 	
①食事			③入浴	
□支援は不要			□支援は不要	
□部分的な介助が必要			□部分的な介助が必要	
□全面的に介助が必要			□全面的な介助が必要	
②排せつ			④移動	
□支援は不要			□支援は不要	
□部分的な介助が必要			□部分的な介助が必要	
□全面的な介助が必要			□全面的な介助が必要	
問5 次の各項目について	、現在のお子様の状況	に最も	近い選択肢に夕印を付けてください。	
①コミュニケーション				
□日常生活に支障はない		0	③大声・奇声を出す	
□特定の人としかコミュニケ	ーションがとれない		□支援は不要	0
□会話以外の方法でコミニ	ュニケーションできる	- 1	□月1回以上の支援が必要	1
□独自の方法でコミュニグ	ケーションできる	2	□週1回以上または習慣化している。	2
□コミュニケーションでき	きない	2		
②説明の理解			④異食行動	
□簡単な説明はおおむね理	型解ができる	0	□支援は不要	0
□会話以外の方法を用いると	 おおむね理解できる	1	□支援が必要な場合がある。	1

□常に支援が必要

2

□全面的に支援を要する

2

⑤多動・行動停止

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している。	2

⑥不安定な行動

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している。	2

⑦自分を傷つける行為

□支援は不要	0
□支援が必要な場合がある	1
□常に支援が必要	2

⑧他人を傷つける行為

□支援は不要	0
□支援が必要な場合がある	1
□常に支援が必要	2

9不適切な行為

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している。	2

⑩突発的な行動

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している。	2

⑪過食・反すう等

□支援は不要	0
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	1
	1
	7
□週Ⅰ回以上まには智慎化している	2

⑫てんかん

□支援は不要	0
□支援が必要な場合がある。	1
□常に支援が必要	2

⑬そううつ状態

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している。	2

44 反復的行動

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している。	2

⑤対人面の不安・緊張、集団生活への不適応

□支援は不要	0
□月1回以上の支援が必要	1
□週1回以上または習慣化している	2

16読み書き

□支援は不要	0
□部分的な支援が必要	1
□全面的な支援が必要	2

※市記入欄(以下は障がい福祉課にて記入します。)

問 4	問5 点	個別サポート加算(I)	該当 ・ 非該当	確認者氏名
-----	------	-------------	----------	-------

該当基準:問4において「全介助」が3項目以上、または問5において合計点数が「13点」以上